



2020年8月3日

各位

会社名 愛知時計電機株式会社
代表者名 代表取締役社長 星加 俊之
(コード番号:7723、東証・名証第一部)
問合せ先 取締役管理本部長 杉野 和記
(TEL. 052-661-5151)

業績予想および配当予想に関するお知らせ

当社は、2020年5月11日に公表いたしました「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において未定としておりました2021年3月期の連結業績予想および配当予想につきまして、下記のとおりといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想について

(1) 2021年3月期通期連結業績予想数値(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回発表予想(B)	45,040	2,480	2,750	2,020	396.54
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	48,118	2,985	3,215	2,354	458.68

(2) 業績予想の理由

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の世界的感染拡大による影響を受け、雇用環境や企業収益の悪化など、景気の先行きが極めて不透明であり、合理的な業績見通しを立てることが困難であることから、未定としておりました。

新型コロナウイルス感染症の収束時期や第二波の発生懸念について、いまだ不透明感の強い状況にありますが、経済活動が段階的に再開されている状況であり、当社においても感染予防策を引き続き徹底したうえで、通常通りの製品供給体制が維持できるものと判断し、現時点で入手可能な情報や予測等に基づいて当社グループ各社の影響を集計・予測し、公表することといたしました。

売上面は、ガス関連機器分野において家庭用プロパンガスメーターの需要サイクルが下降期に入ることや、水道関連機器分野で更新需要の減少が想定されることなどから、減収を見込んでおります。利益面では減収による影響で減益の見込みですが、トータルコストダウンの推進により収益性の向上を推し進め、各利益を確保すべく努力する所存であります。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響としましては、民間設備投資に慎重な動きが見られることから、

水道関連機器分野の民需関係や民需センサー・システム分野でマイナス影響を見込んでおります。

以上のことから、2021年3月期の業績につきましては、売上高は450億4千万円（前期比6.4%減）、営業利益は24億8千万円（前期比16.9%減）、経常利益は27億5千万円（前期比14.5%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は20億2千万円（前期比14.2%減）を見込んでおります。

なお、上記見通しは、新型コロナウイルス感染症の収束時期や経済状況など様々な要因により変動する可能性があり、当社グループの業績に影響を及ぼす事象が生じた場合には速やかに公表いたします。

2. 配当予想について

(1) 配当予想

	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回発表予想	—	—	—	—	—
今回発表予想	—	50.00	—	※1 60.00	110.00
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	—	50.00	—	※2 70.00	120.00

※1. 2021年3月期期末配当金（予想）については、特別配当10円が含まれております。

※2. 2020年3月期期末配当金については、特別配当20円が含まれております。

(2) 配当予想の理由

2021年3月期の配当予想につきましては、連結業績予想の算定が困難であることから未定としておりました。

当社は、株主の皆様への利益配分につきましては、安定配当を継続しつつ、財務及び投資計画などを勘案した上で、業績に応じて株主還元を行っていく方針としており、今回算定した2021年3月期の連結業績予想を勘案し、1株当たり50円の間配当と、期末配当は1株当たり50円の普通配当に加え、1株当たり10円の特別配当といたしまして、1株につき60円とし、年間配当額は1株当たり110円の予想としております。

※上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上